

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員会長：齋藤蓮
担当委员長：吉田俊哉・藤原悟

8/25(火) 北上学園と北上市が連携協定 国連が提示する「持続可能な開発目標(SDGs)」 実現に向け「人材育成推進を目的とした連携協定」を締結



学校法人北上学園(専修大学北上高等学校・専修大学北上福祉教育専門学校・専修大学北上幼稚園)と北上市の間で8月25日(火)、「SDGs(持続可能な開発目標)実現に向けた人材育成推進に関する連携協定」が締結されました。

これにより、本校は建学の精神である「報恩築仕」を基に北上市とともに北上市を、そして世界を支える有為な人材の育成に関する様々な取り組みを加速させることになります。

【締結式出席者】(敬称略)

- ◇ 学校法人北上学園 理事長 阿部 伸
- ◆ 専修大学北上高等学校 校長 高岡 孝之
- ◆ 専修大学北上幼稚園 校長 小原 栄子
- ◆ 専修大学北上専門学校 校長 六本木 郁子
- ◆ 専修大学北上高等学校 校長 山上 直晴
- ◆ 常務理事 木村 純
- ◆ 常務局次長 山上 純

▽ 北上市	市長 高橋 敏彦
▽ 北上市	副市長 及川 勝裕
▽ 北上市	教育長 平野 喜彦
▽ 北上市	企画部長 及川 勝裕
▽ 北上市	まちづくり部長 小原 昌彦
▽ 北上市	保健福祉部長 石川 晴基
▽ 北上市	教育部長 斎藤 昌彦
▽ 北上市	まちづくり部長 小原 昌彦
▽ 北上学園	◆ 専修大学北上高等学校 校長 高岡 孝之
▽ 北上学園	◆ 専修大学北上幼稚園 校長 小原 栄子
▽ 北上学園	◆ 専修大学北上専門学校 校長 六本木 郁子
▽ 北上学園	◆ 専修大学北上高等学校 校長 山上 直晴
▽ 北上学園	◆ 常務理事 木村 純
▽ 北上学園	◆ 常務局次長 山上 純



の創立70周年記念事業等をきっかけに、さらに活動を推進していく。

◆ 専修大学北上福祉教育専門学校、北上市介護人材養成事業、北上市介護人材養成事業、保育・福祉の人材育成のさらなる推進

△ 地域内施設等への実習・インターン等の実践型教育の推進

△ 福祉に関する仕事を通じて理解向上に向けた取り組みの推進

△ 文部科学大臣認定職業実践専門課程を活かした企業

△ 北上市生涯学習まちづくり前講座による保育・介護啓蒙の推進

◆ 専修大学北上幼稚園

△ 令和3年幼保連携認定こども園へ移行し、0歳児から小学校就学前までの保育教育の推進

△ マ子育て支援室を設置し、子育てに関する相談や集いの場を提供し、地域に開かれた子育て支援の推進



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

東北地区高校軟式野球東北大会

優勝 専修大学北上高等学校 軟式野球



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

東北地区高校軟式野球東北大会

優勝 専修大学北上高等学校 軟式野球



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

東北地区高校軟式野球東北大会

優勝 専修大学北上高等学校 軟式野球



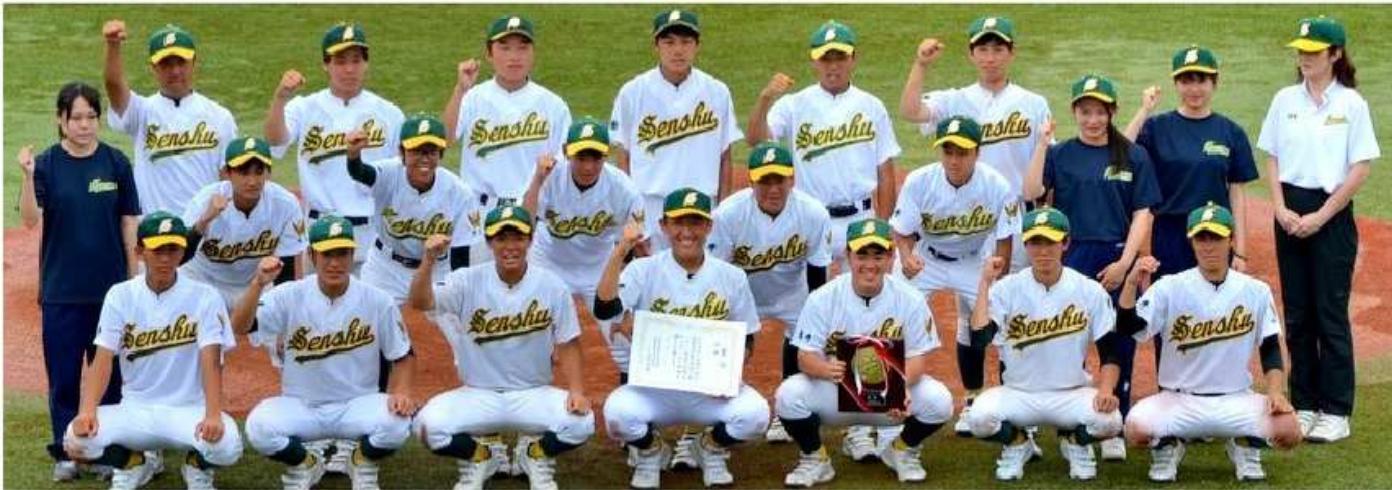
専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

東北地区高校軟式野球東北大会

優勝 専大北上軟式野球 8/12(水) 宮城県 石巻市民球場
決勝 専大北上 7-0 仙台工業



専大北上ニュース

東北地区高校軟式野球東北大会

優勝 専大北上軟式野球 8/12(水) 宮城県 石巻市民球場
決勝 専大北上 7-0 仙台工業

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

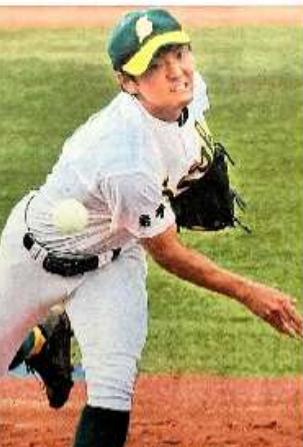
メディア委員長：齋藤蓮
担当：吉田哉・藤原悟
委員後援：吉田悟



1回戦 平田戦 2回裏 1死二・三塁、菊池選手が右越えランニング本塁打を放ち5-0とリードを広げる宮城県・大崎市鹿島台中央球場



救援 伊藤星真投手
3回を被安打1



決勝 先発平澤大斗投手
6回を被安打1、等3振5



準決勝 五所川原第一戦 2回表 1死一、三塁、捕手の一塁
（評）初回に敵失などで2点を先行。2回に菊池選手（商2年）「和賀東中出身」の右越えランニング本塁打で3点を追加した。3回は藤田陽人選手（自2年）

（評）専大北上は2回1死、三塁から菊池選手（自2年）「和賀東中出身」の中前打で1点を先制。さらに1死一、三塁で捕手の一塁

主体の投球で1安打に封じ、三塁を踏ませなかつた。

専大北上は序盤から主導権を握り7回コールドで初戦を突破した。



（評）専大北上は2回1死、三塁から菊池選手（自2年）「和賀東中出身」の中前打で1点を先制。さらに1死一、三塁で捕手の一塁

主体の投球で1安打に封じ、三塁を踏ませなかつた。

専大北上は序盤から主導権を握り7回コールドで初戦を突破した。

（評）専大北上は2回1死、三塁から菊池選手（自2年）「和賀東中出身」の中前打で1点を先制。さらに1死一、三塁で捕手の一塁

主体の投球で1安打に封じ、三塁を踏ませなかつた。

専大北上は序盤から主導権を握り7回コールドで初戦を突破した。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.sen-shu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

専修大学北上高等学校吹奏楽部サマーコンサート2020 Ⅲ部 「エール・マーチ」「応援メドレー」「風のプロフィール」②



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

専修大学北上高等学校吹奏楽部サマーコンサート2020 Ⅲ部 「エール・マーチ」「応援メドレー」「風のプロフィール」①



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

専修大学北上高等学校吹奏楽部サマーコンサート 2020

Ⅱ部 北上市内4中学校演奏披露 和賀東中/飯豊中/南中/上野中



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

専修大学北上高等学校吹奏楽部サマーコンサート 2020 I部 STAGE DRILL SHOW ②



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

専修大学北上高等学校吹奏楽部サマーコンサート 2020 I部 STAGE DRILL SHOW ①



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

2020オープンスクール（8/1～3） 吹奏楽部ミニコンサート開催



専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

2020オープンスクール普通科・商業科・自動車科
[8月1日（土）～8月3日（月）] 成功裡に終わる
1089名（中学生854名+保護者235名）



挨拶をする
阿部伸校長先生



開講式で華やかなステージドリルを披露した吹奏楽部

各科の紹介と入試について説明する
佐川 恵
入試広報部長



総合司会
入試広報部主任
昆 洋子先生



商業科（簿記の授業）体験

普通科（特進1年国語授業）参観



普通科（特進2年英語授業）参観

自動車科（自動車科実習棟）でタイヤチェンジャーでタイヤとホイルの組替、ホイールバランスでホイールのアンバランス点検と修正作業を体験

普通科（特進1年タブレットを使用した数学の授業）参観

普通科（特進3年英語授業）参観

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
TEL 0197-63-2341
<http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp>

メディア委員長：齋藤蓮
メディア委員会担当
吉田俊哉・藤原悟

特進1・2年「探究活動」石川一郎先生講演会行われる〔7/30(木)〕 「学問のススメ」これから必要な学力とは～未来をつくる学びの実践



◇石川一郎先生 緯歴
聖ドミニコ学園カリキュラム・マネージャー。香里ヌヴェール学院学院長、前かえつ有明中・高等学校校長。1962年生まれ 東京都出身。

父親の転勤にともない、アメリカ合衆国のニューヨークで学んだ帰国子女。帰国後、暁星学園に小学校4年生から9年間学び、1985年早稲田大学教育学部社会学科地理歴史専修卒業。国内外の複数の学校での教育経験を積みながら、「未來からの留学生」に対する教育とは何かを考え続けています。

『先生、この問題教えて』ますか』(洋泉社)講演会の内容の一部を紹介します。「生徒」と「学生」の違いは、「生徒」→学校などで教えを受ける者。「学生」→学問をしている人(学問とは理論に基づいて体系づけられた知識と研究方法の総称)。

主的に学ぶこと(うぶこと)は「自分が立てた問いを自分自身が考える」「自分が立てた問い合わせで考えて体系づけられた知識と研究方法の総称)」。



大事なことは、FACTとOPINIONを分ける→事実なの?意見なの?「意見」と「根拠」説明する。学問とは?「学び、問う」でできなかったことを学ぶ」「今まで知らないがたりました」と「今まで知らないがったことがあります」と「まだ知らないことを聞く」「学んだことを聞く」



学力をつけるには、PBL(プロジェクトベースド・ラーニング)で、日本語で「問題(課題)解決型学習」と訳されます。

学力をつけるに必要なこと自ら問題を発見し、問題解決する過程の中で知識や経験を得て、いく学習方法のことです。

①豊富な知識(社会・理科)②複雑なものを解決する力(数学)③表現する力(国語・英語・美術・音楽・書道等)④体験(行事・特別活動・部活動)「学問の

ススメ」として、人生とういうプロジェクトに「人生100年時代の幸せとは?」「世界が平和に続いているには?」「地域が平和に続いているには?」「地図が何ができるのだろうか」大いに「学問」しまし